



新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また新入生のご家族の皆様、本日の素晴らしい日を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。鶴見大学短期大学部教職員一同、皆さんを心より歓迎いたします。

皆さんは、幼稚園教諭、保育士、歯科衛生士という国家資格を取得し、社会に貢献するという明確な目標を持ち、保育科、歯科衛生科に入学されたことと思います。この3つの国家資格は、どれも人に対して援助を行う専門職です。専門的知識や技能を習得し、人に寄り添い支える存在として活躍する職と言って良いでしょう。本学の学生生活を通して、学びを探究し、必要な支援を考え実行できる人として成長していただきたいと願っています。

大学生活は、多様な体験と出会いを通じて自らの可能性を広げる絶好の機会です。専門分野に対する深い知識はもちろん、異なる価値観や意見、それを語り合う仲間との交流の中で創造力は育まれます。そして、皆さんには、これからの学びの中で、自ら課題を見つけ、解決していく力を身につけていただきたいと願っています。

今日、スマホを開けば膨大な情報を一瞬で手に入れることができます。しかし、その手に入りやすい情報のみで物事を見てしまうと、真実は見えてこないかもしれません。「みんながそう言っている」「これが普通」とされていることは、限られた人達だけの共通理解という、狭い基準での考えに過ぎないかもしれないのです。狭い世界の知識しか得られないばかりか、その世界に所属しない人を排除し、正しい考えをも否定してしまうことにつながりかねません。情報があふれる中でも、既存の枠にとらわれず自らの疑問を探究してください。難しい問題に直面した際には、果敢に解決へ挑戦し続けてください。その努力は、きっと未来を切り拓く原動力となっていきます。

鶴見大学短期大学部は、皆さんが自らの興味や疑問に基づいて学び、そして、その学びを実践できる環境を整えています。授業以外にも、先輩や仲間たちとの学び合い、実習体験など、様々な機会を通じて自己成長を促す取り組みを積極的に推進しています。新たな環境に飛び込むときは不安や戸惑いもあるかもしれませんが、そのすべてが貴重な学びとなり、皆さんの強みとなっていきます。これからの学生生活での経験が、皆さんの人生において意味あるものとなることを確信しています。

専攻科に進学された皆さんは、本科で取得した国家資格を持ち学び続けることになります。これまでに携えた知識を広げ、保育現場における実践の検証や分析、そして課題研究に意欲的に取り組んでください。そこで得られた力は、皆さんにとって財産となるでしょう。

皆さんがこれからの学生生活で得る経験や出会いを通じて、一人ひとりが持つ夢や目標を実現するための確かな一歩を踏み出すことを心から願っております。大学生活のすべてが、皆さんにとって実り多いものとなりますよう、心から祈念して、祝辞とさせていただきます。

令和 7年 4月 5日

鶴見大学・鶴見大学短期大学部
短期大学部長 田坂 裕子

